



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年7月31日

上場会社名 株式会社 山陰合同銀行
 コード番号 8381 URL <http://www.gogin.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 2018年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 石丸 文男
 (氏名) 井田 修一
 特定取引勘定設置の有無 無
 TEL 0852-55-1000

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	27,413	7.3	4,516	△33.6	3,197	△32.9
2018年3月期第1四半期	25,530	11.9	6,807	46.0	4,769	47.6

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 4,633百万円 (△35.9%) 2018年3月期第1四半期 7,232百万円 (△17.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	20.48	20.42
2018年3月期第1四半期	30.59	30.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	5,492,230	364,070	6.5
2018年3月期	5,548,604	362,415	6.5

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 362,306百万円 2018年3月期 360,668百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	7.00	—	19.00	26.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	7.00	—	19.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,600	△2.3	9,300	△11.6	6,500	△11.3	41.65
通期	90,000	△6.0	18,900	△4.8	13,100	△4.3	83.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	156,977,472 株	2018年3月期	156,977,472 株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	909,151 株	2018年3月期	921,843 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	156,056,081 株	2018年3月期1Q	155,878,543 株

(注)2018年3月期及び2019年3月期1Qの期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当行株式数(いずれも574,000株)を含めております。
また、2018年3月期1Q及び2019年3月期1Qの期中平均株式数(四半期累計)を算定するにあたり、株式給付信託(BBT)が保有する当行株式の期中平均株式数(599,400株及び574,000株)を控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 四半期決算補足説明資料	8
(1) 利益の状況 (連結)	8
(2) 利益の状況 (単体)	8
(3) 預金・貸出金・有価証券の状況 (単体)	9
(4) リスク管理債権 (単体)	9
(5) 金融再生法開示債権 (単体)	9
(6) 有価証券の評価差額 (連結)	10
(7) 自己資本比率 (国内基準)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期連結累計期間比 22 億円減少の 45 億円（中間期業績予想比進捗率 48.5%）となりました。これは、株式等関係損益が増加したものの、資金利益や債券関係損益が減少したほか、前年同四半期連結累計期間には大口債権の回収等により戻入となった与信費用が繰入となったことなどによるものであります。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は 15 億円減少の 31 億円（中間期業績予想比進捗率 49.1%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期連結会計期間末の連結財政状態については、総資産 5 兆 4,922 億円、純資産 3,640 億円となりました。また、主要勘定残高としては、預金等（譲渡性預金を含む）3 兆 9,804 億円（前連結会計年度末比 811 億円減少）、貸出金 2 兆 9,836 億円（前連結会計年度末と同水準）、有価証券 1 兆 7,420 億円（前連結会計年度末比 1,053 億円減少）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019 年 3 月期第 1 四半期までの業績は概ね順調に推移しており、2018 年 5 月 11 日に公表した 2019 年 3 月期の中間期及び通期の業績見通しに変更はありません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
現金預け金	565,961	627,107
コールローン及び買入手形	3,718	-
買入金銭債権	10,229	9,975
商品有価証券	117	115
金銭の信託	4,000	4,003
有価証券	1,847,414	1,742,077
貸出金	2,983,603	2,983,638
外国為替	4,556	6,147
リース債権及びリース投資資産	27,177	27,427
その他資産	82,772	73,673
有形固定資産	36,496	36,521
無形固定資産	2,427	2,461
繰延税金資産	269	253
支払承諾見返	14,720	14,427
貸倒引当金	△34,834	△35,571
投資損失引当金	△26	△29
資産の部合計	5,548,604	5,492,230
負債の部		
預金	3,989,404	3,899,917
譲渡性預金	72,190	80,490
コールマネー及び売渡手形	35,292	199,427
売現先勘定	20,882	5,402
債券貸借取引受入担保金	517,951	430,812
借入金	451,050	452,067
外国為替	24	19
その他負債	63,251	24,917
賞与引当金	1,037	-
退職給付に係る負債	11,383	10,898
株式給付引当金	211	246
役員退職慰労引当金	116	63
睡眠預金払戻損失引当金	388	363
その他の偶発損失引当金	865	902
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	5,088	5,887
再評価に係る繰延税金負債	2,328	2,314
支払承諾	14,720	14,427
負債の部合計	5,186,189	5,128,160

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	21,381	21,386
利益剰余金	267,604	267,850
自己株式	△697	△687
株主資本合計	308,993	309,255
その他有価証券評価差額金	53,227	54,435
繰延ヘッジ損益	25	△14
土地再評価差額金	2,892	2,867
退職給付に係る調整累計額	△4,470	△4,237
その他の包括利益累計額合計	51,674	53,050
新株予約権	349	334
非支配株主持分	1,396	1,429
純資産の部合計	362,415	364,070
負債及び純資産の部合計	5,548,604	5,492,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
経常収益	25,530	27,413
資金運用収益	15,702	15,972
(うち貸出金利息)	8,054	8,124
(うち有価証券利息配当金)	6,730	6,063
役務取引等収益	2,675	2,686
その他業務収益	4,760	4,214
その他経常収益	2,393	4,540
経常費用	18,723	22,896
資金調達費用	2,396	2,862
(うち預金利息)	1,225	1,711
役務取引等費用	973	1,035
その他業務費用	4,352	7,407
営業経費	10,825	10,653
その他経常費用	176	938
経常利益	6,807	4,516
特別利益	-	4
固定資産処分益	-	4
特別損失	39	67
固定資産処分損	0	4
減損損失	38	62
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	6,768	4,453
法人税、住民税及び事業税	1,582	1,010
法人税等調整額	415	213
法人税等合計	1,998	1,223
四半期純利益	4,769	3,229
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,769	3,197

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益	4,769	3,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,330	1,211
繰延ヘッジ損益	△35	△40
退職給付に係る調整額	167	232
その他の包括利益合計	2,462	1,403
四半期包括利益	7,232	4,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,226	4,598
非支配株主に係る四半期包括利益	5	34

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の処理)

一部の連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

3. 四半期決算補足説明資料

(1) 利益の状況(連結)

連結ベースの経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の状況は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1) 連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおりであります。

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	増減	(参考) 中間期予想計数 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
経常収益	25,530	27,413	1,883	46,600
経常利益	6,807	4,516	△2,291	9,300
親会社株主に帰属する四半期(中間)純利益	4,769	3,197	△1,572	6,500

(注) 「(参考)中間期予想計数(自2018年4月1日 至2018年9月30日)」は、2018年5月11日に公表したものであります。

(2) 利益の状況(単体)

当行単体の経常利益は、前年同四半期累計期間比22億円減少の42億円(中間期業績予想比進捗率48.4%)となりました。これは、株式等関係損益が増加したものの、資金利益や債券関係損益が減少したほか、前年同四半期累計期間には大口債権の回収等により戻入となった与信費用が繰入となったことなどによるものであります。また、四半期純利益は15億円減少の29億円(中間期業績予想比進捗率48.0%)となりました。

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	増減	(参考) 中間期予想計数 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
経常収益	21,204	23,179	1,975	38,200
業務粗利益	14,395	10,688	△3,707	
資金利益	13,309	13,189	△120	
役務取引等利益	1,404	1,314	△90	
その他業務利益	△318	△3,816	△3,498	
うち債券関係損益	△341	△3,761	△3,420	
経費	9,660	9,573	△87	
一般貸倒引当金繰入額 (A)	-	427	427	
業務純益	4,735	687	△4,048	9,700
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,735	1,114	△3,621	
コア業務純益(除く債券関係損益)	5,077	4,876	△201	10,400
臨時損益	1,748	3,577	1,829	
うち不良債権処理額 (B)	△8	442	450	
うち個別貸倒引当金繰入額	-	403	403	
うち貸倒引当金戻入益 (C)	364	-	△364	
うち株式等関係損益	1,229	3,740	2,511	
経常利益	6,484	4,265	△2,219	8,800
特別損益	△39	△63	△24	
税引前四半期純利益	6,444	4,201	△2,243	
法人税等 (注)2.	1,916	1,272	△644	
四半期(中間)純利益	4,528	2,929	△1,599	6,100
《参考》与信費用(A)+(B)-(C)	△373	869	1,242	

(注) 1. 「(参考)中間期予想計数(自2018年4月1日 至2018年9月30日)」は、2018年5月11日に公表したものであります。

2. 法人税等=法人税、住民税及び事業税+法人税等調整額

(3) 預金・貸出金・有価証券の状況(単体)

2018年6月末の預金は公金預金が減少したものの、個人預金・法人預金・金融機関預金の増加により、前年同四半期末比648億円増加し、3兆9,161億円となりました。なお、譲渡性預金を含めた預金等は1,055億円増加し、3兆9,966億円となりました。貸出金は個人向け・法人向けともに増加したことから、全体では1,853億円増加し、3兆112億円となりました。また、有価証券は株式や投資信託等が増加したものの、国債や外国証券等の減少から、全体では1,082億円減少し、1兆7,429億円となりました。

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2017年6月末	2018年6月末	増減	2018年3月末
預金等	3,891,016	3,996,607	105,591	4,081,460
預金	3,851,256	3,916,117	64,861	4,009,270
譲渡性預金	39,760	80,490	40,730	72,190
貸出金	2,825,842	3,011,229	185,387	3,016,546
うち消費者ローン	656,171	719,696	63,525	708,222
住宅ローン	559,752	618,619	58,867	608,666
その他ローン	96,419	101,077	4,658	99,556
有価証券	1,851,234	1,742,982	△108,252	1,848,466

(ご参考) 預り資産残高

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2017年6月末	2018年6月末	増減	2018年3月末
当行グループの預り資産残高	331,840	354,193	22,353	349,692
当行の預り資産残高	268,966	262,938	△6,028	263,329
公共債	24,269	20,996	△3,273	21,884
投資信託	84,830	77,979	△6,851	78,946
年金保険	159,867	163,962	4,095	162,498
ごうぎん証券の預り資産残高	62,874	91,255	28,381	86,363

(注) 1. 年金保険は、一時払個人年金保険の販売累計額を記載しております。

2. 仲介による販売分を含めております。

(4) リスク管理債権(単体)

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2017年6月末	2018年6月末	増減	2018年3月末
破綻先債権額	2,640	2,742	102	1,951
延滞債権額	42,108	39,301	△2,807	40,087
3カ月以上延滞債権額	-	-	-	0
貸出条件緩和債権額	12,316	12,199	△117	11,058
リスク管理債権額(合計)	57,065	54,243	△2,822	53,099
貸出金に占める割合(%)	2.01	1.80	△0.21	1.76

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

(5) 金融再生法開示債権(単体)

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2017年6月末	2018年6月末	増減	2018年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,672	13,044	△2,628	11,635
危険債権	29,754	29,570	△184	30,984
要管理債権	12,316	12,199	△117	11,059
金融再生法開示基準の不良債権額(小計)	57,743	54,814	△2,929	53,678
総与信に占める割合(%)	1.99	1.77	△0.22	1.73
正常債権	2,833,617	3,033,525	199,908	3,036,053
総与信(合計)	2,891,361	3,088,339	196,978	3,089,731

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

(6) 有価証券の評価差額（連結）

2018年6月末のその他有価証券の評価差額は、株式で増加したものの、債券及びその他（外国証券等）で減少したことから、前年同四半期末比52億円減少の779億円となりました。

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

	2017年6月末				2018年6月末				2018年3月末			
	時 価	評価差額			時 価	評価差額			時 価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	17,901	831	876	45	16,676	779	839	60	17,756	761	849	87
株式	576	252	270	17	619	309	318	8	622	294	311	16
債券	11,860	470	474	4	10,642	400	404	3	11,558	421	425	3
国債	8,208	408	408	—	7,408	352	352	—	7,986	370	370	—
地方債	2,056	31	35	3	1,976	22	26	3	2,092	24	28	3
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	1,595	30	30	0	1,257	25	25	0	1,478	26	26	0
その他	5,464	108	131	23	5,413	68	117	48	5,575	45	112	66

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

	2017年6月末				2018年6月末				2018年3月末			
	帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的 の債券	427	△ 1	0	2	543	△ 2	0	2	520	△ 2	0	2

(7) 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率（国内基準）については、現在集計作業中であり、計数が確定次第、別途お知らせします。